

加美町観光まちづくり協会会報 第5号

第3回 ラーメンロード加美町開催中!

令和2年1月10日より、「第3回ラーメンロード加美町」が始まりました。本イベントは、ラーメンを通じて多くの皆様が加美町を訪れることにより、まちのにぎわいの創出、商店街の活性化等を目指すものです。今回も地元ラーメン店が中心となり「第3回ラーメンロード実行委員会」を令和元年11月に開催。今回の参加店は19店舗と昨年より4店舗減りましたが、例年行ってきたスタンプラリー形式を継承しつつ、さらに地元の振興につながるよう当選賞品内容の見直しと充実をはかりました。

○前回開催内容との比較

| 第2回 | 第3回 |
|---|---|
| 3店舗制覇 3,000円相当の特産品 30本 | 1,000円分のラーメン補助券 100本 |
| 5店舗制覇 5,000円相当の特産品 20本 | 2,000円相当の特産品 30本 |
| 10店舗制覇 10,000円相当の特産品 20,000円相当の宿泊券 10本 | 1,000円分のラーメン補助券 10本 |
| 全店制覇 もれなくオリジナルどんぶり 30,000円相当の特産品 1本 | 4,000円相当の特産品 10本 |
| | 1,000円分のラーメン補助券 1本 |
| | もれなく オリジナルどんぶり 1,000円分のラーメン補助券 抽選で 50,000円相当の特産品 1本 |
| 61本 | 141本 |

大きな変更点として、**ラーメン補助券**を賞品としました。ラーメンロード参加店にてラーメンのご注文1杯につき1枚500円分を使用できる補助券です。これによりスタンプラリー期間終了後も加美町に来訪して頂けるきっかけへと繋がります。また当選項目数はそのままに、補助券の当選数を増やすことで、より多くの方に賞品当選のチャンスを増やすことができました。なんと前回と比較し当選数は2倍以上！昨年度人気のあったラーメンロードオリジナルどんぶりは、ラーメン補助券をセットにして全店制覇者全員プレゼントとして継続します。さらに抽選で全店制覇者の中から1名様に50,000円相当の特産品が当たる目玉企画もあり、イベントスタート直後から多数のメディアにも紹介していただき、町内外でにわか盛り上がりを見せています。ぜひ会員の皆さまもご挑戦ください！

開催期間は**2020年1月10日(金)～3月15日(日)**まで、応募締切は**3月16日(月)必着**となります。ラーメンロード参加店前には赤いのぼりが目印として掲げられています。スタンプラリー台紙のついたパンフレットはラーメンロード参加店の他、町内及び近隣の町外公衆施設、道の駅等に設置しています。詳細はパンフレットや観光まちづくり協会ホームページをご参照ください。



~~~~~ 主な記事 ~~~~~

|                                |       |
|--------------------------------|-------|
| 第3回ラーメンロード加美町開催のご案内、目次         | P 1   |
| 宮城 加美町 SEA TO SUMMIT®2019 開催報告 | P 2、3 |
| やくらいシアター「星空とライトアップを楽しむ夕べ」開催報告  |       |
| モンベル秋のご当地セレクト、ご当地鍋セレクト出品報告     | P 4   |
| その他 活動報告 (抜粋)                  | P 5   |
| イベント協賛紹介、会員募集のお知らせ、編集後記        | P 6   |





令和元年10月5日(土)、6日(日)の2日間にわたり「宮城加美町SEA TO SUMMIT®2019」が開催されました。「SEA TO SUMMIT」とは、「人力のみで海・湖・川（パドルスポーツ）から里（自転車）、そして山頂（ハイク）へと進む中で、自然の循環に思いを巡らせ、かけがえのない自然について考えよう」という思いを込めて、アウトドアブランド『mont-bell』と各地域の実行委員会が共同開催する環境スポーツイベントです。プレ大会を含め3回目となる加美町大会、多才なゲストスピーカーによる環境シンポジウムや、大会参加者と町民が楽しく交流したウェルカムパーティー、大会本番となるアクティビティ、おおいに盛り上がった2日間を報告します。

## 【5日】環境シンポジウム

大会1日目はやくらい文化センター大ホールにて、環境シンポジウムを開催しました。環境シンポジウムでは「人と自然との共生」をテーマに、さまざまな切り口で自然環境や地域振興を考え、学ぶことができます。ただアクティビティを楽しむだけではないのがSEA TO SUMMIT®の醍醐味。今回のゲストスピーカーは「世界の車窓から」のナレーションでおなじみの石丸謙二郎氏をお招きし、「自分を信じず、超えてみることの楽しみ」をテーマにお話いただきました。続いてモンベルグループ会長辰野氏、パラカヌー日本代表の瀬立モニカ氏、猪股町長の3名で「アウトドアスポーツの楽しみ方」についてクロストークを繰り広げました。障がい者カヌーの可能性やパラカヌーのエピソードを話しているうちに、テーマからどんどん離れ…ましたが、とても楽しいトークでした。会場では協会会員店の商品を販売。地元でしか購入できないものに参加者も興味をもち、お土産として喜んで購入されていました。



## ウェルカムパーティー

シンポジウム終了後には地元食材を使った美味しい料理やお酒が味わえる、大人気のウェルカムパーティーを開催しました。山菜の煮物や餅オードブルなど地元食材にこだわった料理に加え、会場のすぐ外で調理した焼きたての炭火焼き料理を用意。仙台名物の牛タン、加美町産牛の塩焼き、鮎の塩焼きなど出来立て熱々を召し上がっていただきました。伝統芸能宮崎獅子舞や辰野会長と猪股町長のデュオ演奏などが披露され、多彩な加美町のグルメと芸能で大いに盛り上がりながらおなかいっぱい心ゆくまで堪能されました。





## 【6日】 アクティビティ

大会本番2日目のアクティビティは、絶好のSEA TO SUMMIT®日和となりました。毎年天候には冷や冷やされますが、今回も無事にスタートすることができました。今回の選手宣誓は昨日基調講演を行った石丸謙二郎氏。「競技ではないとわかっているが、貪欲に上位を目指したい」という宣誓は、選手一同の魂を奮い立たせたようです。石丸氏はもちろん、辰野会長や瀬立モニカ氏も大会に参加しました。



### 川のステージ

スタートは川のステージ。鳴瀬川レーシング競技場を2周するコースです。全国のSEA TO SUMMIT®に参加している猛者たちが続々とゴールしていく中、カヤック初心者の参加者が右往左往している姿も。思い通りに進めないながらも笑顔いっぱい漕ぐ姿が印象的で、パラリンピック代表の瀬立氏はさすが、圧巻のスピードでした。



### 里のステージ

里のステージは鳴瀬川レーシング競技場を後にして、いざ薬菜山麓へ。鳴瀬川河川敷沿いを走り抜け、田んぼに囲まれた農道を薬菜山に向けて快走します。風もない清々しい気候の中、参加者皆さまがゆったりサイクリングを楽しみました。そして最後に待ち受ける難関、やくらいガーデン駐車場までの心臓破りの坂を上ります。途中歩く方もいましたが、全員みごとに完走できたようです。



### 山のステージ

最後は山のステージ、薬菜山ハイクです。薬菜山は553メートルと低山ながら、急な登りと706段の階段が疲れた体にこたえます。ゴールする頃には、ベテランから初心者まで満面の笑みと大粒の汗をこぼしていました。山頂では記念写真を撮影。達成感に満ちた表情はとても満足げで、山頂でゴールの余韻に浸っている方も少なくありませんでした。



## 閉会式 & 抽選会

閉会式はやくらい文化センターで開催されました。大会長である猪股町長の挨拶が行われ、お待ちかねの大抽選会！加美町の物産品を中心に豪華賞品が当選しました。抽選会終了後、会場の外では選手同士でお互いの頑張りを労い、たたえあう光景が。加美町SEA TO SUMMIT®が生んだ素晴らしい交流の輪。参加者並びに関係各位の皆さま、二日間お疲れ様でした。心より御礼申し上げます。



## やくらいシアター「星空とライトアップを楽しむ夕べ」開催報告

令和元年10月12日(土)に開催を予定していたやくらいシアター「星空とライトアップを楽しむ夕べ」は台風19号の影響により延期となり、10月20日(日)に内容を縮小し開催しました。薬菜山夜間ハイクには23名が参加。初の試みとして登山道のライトアップを行い、普段とは違った雰囲気の中夜間ハイクを楽しませていました。また、やくらいガーデン内にて行われた星空観望会には130名を超える方が参加。当日は天候も良く、パレット大崎の案内人による星空観望はとても充実した内容となりました。星空JAZZコンサートや地場産品を使った飲食店の出店など、今回やむなく中止となったブースの皆さまには深くお詫び申し上げます、次年度の開催に活かしていきたいと思っております。



**mont-bell**

モンベルフレンドエリア ご当地セレクトに企画商品を出品しました

令和元年10月～11月末日及び令和元年12月～令和2年1月末日の各期間、モンベルフレンドマーケットウェブサイト「モンベルフレンドエリアご当地セレクト」にて、加美町観光まちづくり協会企画による地場産品セットを出品しました。「モンベルフレンドエリアご当地セレクト」とは、モンベルフレンドエリアの特集として各地域の特産品セットをフレンドマーケットウェブサイトで販売し、地域の魅力を感じてもらい、訪問に繋げることを目的とした商品です。

今回は秋のご当地セレクトとして、加美町の餅文化と間伐材利活用を組み合わせた『加美町産もち米で作る 簡単！自分で餅つきセット』、加美町の合鴨農法にスポットをあてた『加美町の合鴨農法で育ったお米と合鴨を美味しくいただく合鴨鍋セット』の2品を出品しました。

### 『加美町産もち米で作る 簡単！自分で餅つきセット』

加美町の食文化であり季節の行事やお祝いごと等、ハレの日につく餅。昔は各家でお餅をつき皆で食していましたが、現在は家庭でつく機会も減り、都市部では餅がどのようにできているか分からないという人も多くいるそうです。本セットはご家庭で気軽に餅つき体験できるように、1～2合分をつくことができる小さな臼と加美町産のもち米をセットにしました。本商品は限定20が全て完売し、北海道から関西圏まで幅広い地域の方に購入して頂きました。



### 『加美町の合鴨農法で育ったお米と合鴨を美味しくいただく合鴨鍋セット』

加美町には県内唯一の鴨肉専門食肉加工場があることをご存知でしたか？平成9年より活動している「宮崎かもかも倶楽部」です。加美町内では当時から合鴨農法が盛んに行なわれており、農法で活躍した合鴨を最後まで感謝して食せるように設置されました。本セットはその鴨肉、合鴨農法の米と加美町産のネギ、えのき、豆腐をパッケージにしました。鴨鍋セットは8セット販売し、全て関西圏からの注文でした。







## その他 活動報告（抜粋）

【9月14、15日】

### モンベルフレンドフェア 2019 秋 in パシフィコ横浜

全国のフレンドエリア&ショップと、モンベル会員をつなぐスペシャル・イベント「モンベルフレンドフェア 2019 秋」にて加美町 PR ブースに参加しました。カヤックやボルダリング等多彩な体験ブースが設けられる中、加美町ブースは地元の名物・名産品を販売。飲食ブースでは長蛇の列ができるほどの人気に。多くの方に加美町を知っていただくきっかけとなりました。



【9月29日】

### やくらいごちそうフェスティバル

今年度初めての開催となったやくらいふれあいカーニバル。加美町産牛を味わえるバーベキューや、マラソンイベントハッピーランニングなどが行われました。協会は本部テントにてイベントの案内と併せて、SEA TO SUMMIT®の告知や町の観光 PR を行いました。当日は天候にも恵まれ、多くの方が来場し、加美町のおいしいお肉と自然を堪能されていました。



【10月27日】

### 加美町秋まつり

協会が事務局を務めるアウトドアイベントを紹介しました。ツールド 347、SEA TO SUMMIT®の内容を写真で分かりやすく表記し来場される方々に周知しました。今回は初の試みとして、SNS を使って協会を PR してくれた方にかみ〜ご缶バッチをプレゼントする企画を実施し、およそ 90 名程の方に拡散して頂く事ができました。



【1月1日】

### やくらい元旦登山

毎年1月1日に行われているやくらい元旦登山に参加しました。今年は積雪も少なく比較的登りやすい登山道でした。明け方は吹雪も無く初日の出を拝めるチャンス！だったのですが、残念ながら雲に阻まれ拝むことができませんでした。また来年に持ち越しですね。元旦登山に参加した方は400名以上で、登山記念のお札や入湯券と一緒に、ラーメンロードのパンフレットを配布し年明けのイベント PR を行いました。



## ○宮城加美町 SEATOSUMMIT®2019 町内協賛団体紹介

宮城加美町SEATOSUMMIT®2019は多くの企業から協賛をいただき開催することができました。ここで町内の協賛団体名をご紹介します。ご協賛ありがとうございました。厚く御礼を申し上げます。今後の大会運営におきましても、何卒ご理解ご協力の程お願い致します。

加美よつば農業協同組合、協業組合アクアネット加美営業所、味覚楽園 味楽、(株)山和酒造店、(株)中勇酒造店、(株)星栄商店、(株)田中酒造店、加美商工会、菓子職人、(株)オーエンス加美支店、アスカカンパニー(株)、(株)精工宮城工場、丸か建設(株)、やってみっか奔舎、ナカリ(株)、(株)おてんとさん中新田店、(有)星産業、(有)宮城鮎工房、中華料理 栄楽、加美電子工業(株)、(株)佐藤建設、(株)かさ松、(株)エコサーブ、府田政工務店、(有)今野醸造、(株)浅野石油、(有)佐々惣建設・看板事業部、農事組合法人やくらい土産センターさんちゃん会、(株)加美町振興公社、(株)やくらいコーポレーション、(有)竹中石油店、おかしの越後屋、ポラテック東北(株)東北工場、宮城NOK(株)、三嶋八百屋、(株)本橋製作所東北工場、ジャパン・リニューアブル・エナジー(株)

以上37団体（順不同）

## ○加美町観光まちづくり協会の会員募集のお知らせ

加美町観光まちづくり協会は、加美町の豊かな自然、歴史、文化等の観光資源を、地域の皆様、民間企業・団体・事業者、町等との官民協働により最大限に活かし、交流人口の拡大や地域経済の活性化等を図るために平成27年度6月に誕生しました。是非、この趣旨にご賛同いただき、加美町の観光振興、まちづくりの推進にお力をお貸しく下さい。皆様のご入会を心からお待ちしております。

| 会員数（令和2年2月1日現在） |        |
|-----------------|--------|
| 法人事業者           | 73 団体  |
| 個人事業者           | 24 団体  |
| 個人              | 30 名   |
| 特別会員            | 2 団体   |
| 賛助会員            | 3 団体   |
| 名誉会員            | 1 名    |
| 合計              | 133 会員 |

| 区分            | 正会員                  |                  |             | 賛助会員 |
|---------------|----------------------|------------------|-------------|------|
|               | 法人事業者                | 個人事業者            | 個人          |      |
| 条件            | 町内に住所又は事業所を有する法人及び団体 | 町内に住所又は事業所を有する個人 | 町内に住所を有する個人 | 町外の方 |
| 年会費(1口1,000円) | 10口以上                | 5口以上             | 2口以上        | 3口以上 |
| 議決権           | あり                   |                  |             | なし   |

### ～事務局職員紹介～

事務局長 鎌田 良一  
 事務員 鈴木 瞳  
 事務員 高橋 強  
 協力隊 米津 岳

### 【編集後記】

令和2年となりました。当協会も発足し6年目の春を迎えようとしています。これまでに職員体制や事業内容等、変化もありましたが、会員の皆さま始め多くの方のご協力の下成長して参りました。これからも職員一同、町の観光振興並びに地域にとってより良い未来に繋がるよう活動して参ります。今後とも何卒よろしくお願い致します。

発行：加美町観光まちづくり協会 〒981-4292 加美町字西田三番5番地(加美町役場3階)

電話：0229-63-8008 F A X：0229-63-3398 E-mail：kami-kankou@k-tap.org